

京阪寝屋川市駅、一日の乗降客8万人、市の玄関口で、この玄関先のコンクリート護岸とフェンスを取り除き、水辺に近づき憩うことのできる親水空間「寝屋川せせらぎ公園」が平成17年4月に完成！

ごみは多いけど、公共下水道の普及などで、河川環境が改善し、数年前から、魚などかつての川の生き物が戻りつつあった寝屋川。

平成13年・市制50周年を期に、市民からは遠い存在になっていたこの川を、61名の公募委員のみで構成された「寝屋川再生ワークショップ」で、計画段階から施工段階まで市民参画で、市民に親しまれ憩える空間に再生しようと「寝屋川再生プランワークショップ」が始まりました。

市民と行政の3年にも亘るやり取りを経る中で、自主組織「ねや川水辺クラブ」が発足し、河川清掃、生物調査、舟くだり、源流での調査・間伐等、川の市民活動を行政との協働で展開しました。

この広場では、流域の野草や樹木を植え、風力発電を利用したせせらぎ水路、沈下橋、ウッドデッキ、魚などの住みやすい石積み護岸、船着場もあり、心の潤いと癒しを求める市民で賑わっています。

それは、便利さだけではなく自然や緑を求める市民の声に応えたものです。いわば「協働の賜物」。

市民との協働の施策をすすめる寝屋川市、今後の川づくり・まちづくりが期待されます。



「寝屋川せせらぎ公園」の春の一日



農業用水路自然型護岸（点野）



舟運まつり

- ①大阪府寝屋川市東大和町1番先
- ②京阪電鉄寝屋川市駅から徒歩1分（駅前広場に隣接）
- ④河川清掃としてクリーンリバー寝屋川作戦春秋、ボートによる舟下り、植物、生物調査、七夕まつり、演奏会等が行われている。
- ⑤寝屋川再生ワークショップ・ねや川水辺クラブ  
<http://www.city.neyagawa.osaka.jp/river/index.htm>
- ⑥寝屋川市 下水道整備課  
電話番号 072-824-1181

